



2019年4月23日

各 位

会 社 名 株式会社エンビプロ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐野 富 和
(コード番号：5698 東証第一部)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 竹 川 直 希
(TEL. 0544-58-0521)

設備・プラント処分元請事業における新会社設立に関するお知らせ

当グループの株式会社アビズ（代表取締役社長 瀬田大、以下「アビズ」）、ならびに三井住友ファイナンス&リース株式会社（代表取締役社長 橘正喜、以下「SMFL」）、SMFL みらいパートナーズ株式会社（代表取締役社長 寺田達朗、以下「SMFL みらいパートナーズ」）は、中古物件売買及びその周辺事業の拡大を目的として、設備・プラント処分元請事業に参入することに合意しました。事業開始は5月を予定しています。

具体的には、アビズと SMFL みらいパートナーズが合弁で新会社「株式会社 SMART」を設立し、新会社で設備・プラント処分の元請業務を行います。

SMFL のリース期間満了物件や顧客が所有する不要となった機械・設備で、再使用可能なものは SMFL が中古売買などの活用を、再使用できないものは新会社買い取りまたは引取りを行います。

新会社では、処分する機械・設備から金属スクラップや廃プラスチックなどの有価物と産業廃棄物に仕分け、スクラップ業者への売却および処分業者への引き渡しを行い、再生利用と廃棄物の発生抑制および適正な最終処分を行います。

本件により、不要となった機械・設備の再販・再資源化事業を強化していきます。

さらに、高度経済成長時に建築され老朽化した工場設備・施設の処分に際して解体撤去工事も含めたサービスをワンストップでスピーディーに提供することで、取扱量の増加とスクラップなど有価物の販売力を強化していきます。

また、設備更新時における環境配慮型設備へのファイナンスサービスの提供など、機械・設備の新規導入をサポートしていきます。

アビズは培ってきた解体撤去工事の技術と各種金属及びプラスチック等の再資源化及び資源販売のネットワークを活かし、日本全国で発生する不要となった機械・設備を安全かつ低コストで処理することによりワンストップサービスを提供し資源循環に貢献してまいります。

SMFL および SMFL みらいパートナーズは、リース会社ならではの多岐に渡るモノに対する知

見やノウハウを活かし、リユース、リサイクル、リデュースの3R活動を推進することで、循環型社会の実現に貢献してまいります。

【新会社の概要】

商号	株式会社 SMART (英語表記: SMART Incorporated)
本社所在地	愛知県名古屋市港区昭和町 14 番地の 24
代表取締役	佐野拓也
株主	アビヅ 51%、SMFL みらいパートナーズ 49%
資本金	1 億円
事業内容	設備・プラント処分元請事業

【今後の見通し】

本件に伴う、2019年6月期の業績に与える影響は軽微であります。今後、業績に与える影響が生じた場合には、速やかにお知らせ致します。

以 上